

(限 内 部)

海軍公報(部内限)第四千二百五十一號

昭和十七年十一月二十六日(木)
海軍大臣官房

○令 達

官房第六九六〇號

昭和十六年官房第五三二五號中左ノ通改正ス

昭和十七年十一月二十四日

海軍大臣

「三等兵」ヲ「一等兵」ニ改ム

(參照) 昭和十六年官房第五三一五號ハ八團(隊)兵ノ半批交換期
限ニ關スル件ナリ(會計法規二卷二五二ノ二頁)

官房第七〇一五號

購買名簿調査委員會規程中左ノ通改正ス

昭和十七年十一月二十六日

海軍大臣

第三條第二項中「海軍航空本部部員 八人」ヲ「海軍

航空本部部員 十人」ニ改ム

○通 牒

兵備四機密第五八〇號

昭和十七年十一月二十五日

海軍省兵備局長

關係各廳長殿

徵用未實施ノ各廳轉備者ノ徵用解除ニ關
スル件照會

首題ノ件ニ關シテハ本年達第八十二號海軍徵用事務規
程第六條ニ依リ徵用解除ヲ爲スコトニ定メラレ候處現
ニ徵用ノ儘轉備中ノ者有之向ハ此ノ際解除手續方可然
取計相成度

追テ外地特設廳及工作艦等ノ一時的轉備(期間ヲ定
メテ轉備スルモノ)ハ之ヲ派遣ト看做シ徵用解除ニ
及バザルモ諸報告統計等ノ取扱ハ一般轉備ノ場合ニ
準ジ轉備先應ニ於テ各所定通處理ノコト尙之等徵用
工員ニ對スル徵用關係事務ニ關シテハ派遣元應ニ於
テ處理スベキニ付爲念

海人機密第一號ノ四〇〇

昭和十七年十一月二十五日

内令提
要登載

海軍公報(部内限)第四千二百五十一號

昭和十七年十一月二十六日

一二四三

海軍省 人事局長

關係各所屬長官
關係各所轄長 殿

臨時考課表ニ關スル件申進

大東亞戰爭中作戰部隊ニ勤務スル准士官以上ノ考課表調製ニ關シテハ努メテ海軍考課表規則第六條第一項ノ規定ヲ勵行シ重要ナル任務ノ終了時又ハ其ノ他臨時報告ヲ爲スノ必要アリト認メラレタル者アル場合ハ其ノ都度調製ノ上順序ヲ經テ進達又ハ移牒相成度特ニ作戰指揮等ニ依リ一時指揮下ニ入リタル艦船部隊等ノ職員中必要ト認ムル者ニ對シテハ當該作戰部隊指揮官ニ於テ遲滯ナク考課資料ヲ調製官ニ送付シ調製官ハ速ニ必要事項ノミ記註シタル考課表ヲ調製進達スル如ク取計ハレ度

經豫第三號ノ五七六

昭和十七年十一月二十五日

海軍省 經理局長

關係各支出官、資金前渡官吏殿

日本銀行代理店設置ノ件通知

今般國庫事務ヲ取扱フ日本銀行代理店ヲ緬甸マングレ

一、スマトラメダン及ビスマルク群島ニユキブリラン島ラバウルニ設置、十一月十五日ヨリ之ヲ事務ヲ開始致候

經豫機密第三號ノ一二四

昭和十七年十一月二十五日

海軍省 經理局長

關係各支出官
關係各資金前渡官吏 殿

支那事變派遣部隊經費支辨軍用手票取扱手續ノ實行方ニ關スル件及軍票引換實施要綱中改正ノ件通牒

首題ノ件左ノ通改正セラレ候

- 一 支那事變派遣部隊經費支辨軍用手票取扱手續ノ實行方ニ關スル件中第六、一、イ及ロノ「神戸港派出引換所」ノ次ニ「門司港派出引換所」ヲ加フ
- 二、軍票引換實施要綱中第二、二、イ「神戸港及長崎港派出引換所」ヲ「神戸港、門司港及長崎港派出引換所」ニ改ム

(參照) 昭和十五年九月十日經豫機密第三號ノ一四(十月二日(部内限)公報、同十四年十二月一日同第三號ノ二五(十二月十二日(部内限)公報)

軍需機密需第四七二號

昭和十七年十一月二十五日

海軍省軍需局長

關係各廳長殿

砲術長主管艦管需品中制式改正、制定並ニ
廢止品ニ關スル件通牒

今般達第二百七十五號ヲ以テ發令相成候首題ニ依ル舊
物品ハ供用並ニ在庫品ノ存スル限リ命數限リ使用セシ
ムル儀ト了知相成度

軍需衣第一八二號

昭和十七年十一月二十四日

海軍省軍需局長

關係各廳長殿

半靴交付種別並ニ新品別一定ノ件中改正

昭和十一年軍需衣第三五號(會計法規二卷二五六頁參
照)通牒首題ノ件中「三等機關兵」ヲ「二等機關兵」
ニ改メ候

○ 辭令

遞信局事務官 阿部 司元

第二海軍軍用郵便所長ヲ免シ第一海軍軍用郵便所員
ヲ命ス

通信書記 松崎 勝好

遞信局書記 竹永 俊夫

通信書記 山中 武久

通信書記補 岡部 虎之助

第二海軍軍用郵便所員ヲ免シ第一海軍軍用郵便所員
ヲ命ス

事務員 若松 澄治

同 園田 靜馬

同 乾 慶助

同 志水 洋

集配員 坂本 重雄

同 山口 秋好

第二海軍軍用郵便所員ヲ免シ第一海軍軍用郵便所員
ヲ命ス
但シ身分ノ取扱ハ雇員トス(以上ハ海軍省)

兼支那方面艦隊司令部附ヲ命ス
第一海軍軍用郵便
所長 遞信省事務官 大森 恭榮

海軍公報(部内限) 第四千二百五十一號

昭和十七年十一月二十六日

一二四五

第五海軍軍用郵便
所長通信事務官

住友 惣吉

兼第二遣支艦隊司令部附ヲ命ス

第七海軍軍用郵便
所長通信事務官

小山 榮

兼海南警備府司令部附ヲ命ス

第十海軍軍用郵便
所長通信事務官

竹内 豊治

兼第四艦隊司令部附ヲ命ス

第二十五海軍軍用郵便
所長通信事務官

佐伯 初太郎

兼南西方面艦隊司令部附ヲ命ス

第四十一海軍軍用郵便
所長通信事務官

菅沼 彦九郎

兼第一南遣艦隊司令部附ヲ命ス

通信事務官

佐伯 初太郎

第二十五海軍軍用郵便所長ヲ命ス

同

田端 永作

第十海軍軍用郵便所員ヲ命ス

同

寺井 豊藏

第二十五海軍軍用郵便所員ヲ命ス

第二十五海軍軍用郵便
所長通信事務官

服田 友治

第四十一海軍軍用郵便所員ヲ命ス(以上共同)

○ 雜 款

○郵便物發送先
自今左ニ依リ發送相成度

隊、司令、軍醫長、主計長宛 望月
(第三十驅逐隊)

舊第一警備隊、舊第五砲艦隊、舊第五十八驅潛隊(第
八昭南丸、第十拓南丸ヲ除ク)、關東丸、昭福丸、隴宛
横須賀鎮守府艦船部隊殘務整理班氣付

○書類再送ニ關スル件
十月一日以降本艦宛書類未到達ニシテ事故ニ依ルモノ
ト思料セラルルニ付至急再送方取計相成度
(特務艦 大瀬)

(限 内 部)

海軍公報(部内限)第四千二百五十二號

昭和十七年十一月二十七日(金)
海軍大臣官房

○通牒

官房第七〇三五號

昭和十七年十一月二十六日

海軍省副官

關係各廳長殿

沖繩縣ニ發送スル公用郵便物差出方ノ件

通牒

沖繩縣所在官衙ニ宛ツル公用郵便物ニシテ其ノ表面ニ「公用」ト朱書シ速達郵便物トシテ東京市内各郵便局ノ窓口ニ差出シタルモノハ航空遞送セラルベキニ付了知相成度

○辭令

東京府土木技師 海保 享

徵用中自今年額千八百貳拾圓ヲ給ス(臨時海軍省)

(各通)

大湊海軍通信隊附ヲ命ス(其間同)

海務院標識技手 姫野 一夫
橋本 幸七

臨時大湊警備府司令部ニ派遣ヲ命シ置キタル處之ヲ免ス
海軍操備學生 戸田内 豪彦

(各通)

臨時大湊警備府司令部ニ派遣ヲ命シ置キタル處之ヲ免シ臨時第五十一通信隊ニ派遣ヲ命ス
笠間 璋悟
上田 義則

臨時大湊警備府司令部ニ派遣ヲ命シ置キタル處之ヲ免シ臨時第五艦隊司令部ニ派遣ヲ命ス
同 半野 貞敬

臨時第五艦隊司令部ニ派遣ヲ命ス(以上其間同)
同 山本 信雄

神戶監理官ヲ命ス
海軍艦政本部造兵監督官、兼造船監督官海軍大佐 松尼 義保

海軍公報(部内限)第四千二百五十二號

昭和十七年十一月二十七日

一二四七

神戸監査官ヲ命ス

第十一海軍航空隊發動機部検査官兼
海軍航空本部造兵監督官海軍少佐 北山 富藏

廣島監理官ヲ命ス

廣島監査官ヲ命ス(以上計同)

海軍艦政本部造兵監督官海軍大佐 加茂 亭佐

大阪監理官ヲ命ス

大阪監査官ヲ命ス(計同)

海軍技術會議議員海軍少將 草鹿 龍之介

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス

海軍航空本部技術會議議員ヲ命ス
海軍豫備學生 恒川 垣平

臨時第四通信隊ニ派遣ヲ命シ置キタル處之ヲ免シ臨

時第一聯合通信隊司令部ニ派遣ヲ命ス(以上計同)

海軍技術會議議員海軍大佐 大橋 謙一

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス(計同)

海軍豫備大尉 森 蘭(冲鷹)

軍艦冲鷹審議委員ヲ命ス(計同海軍艦政本部)

○ 雜 款

○ 旗艦變更

第十一航空戰隊司令官ハ十一月三日旗艦ヲ神川丸ニ變更セリ

○ 郵便物發送先(上段名宛中※印以外ノモノハ隊名ヲ記載セザル)

一 第十二特別根據地隊本隊 佐世保局氣付 「イ貳六 イ參貳」

一 第十二特別根據地隊蘭貢分遣隊 普通 佐世保局氣付 「イ貳五 イ參貳」

一 第十二特別根據地隊蘭貢分遣隊 航空 臺北局氣付 「イ貳五 イ參貳」

一 第十二通信隊蘭貢本隊 佐世保局氣付 「イ貳五 イ參四」

一 第十二通信隊アンダマン分遣隊 佐世保局氣付 「イ貳六 イ參四」

一 ※雁、※江洋丸 佐世保局氣付 「イ貳六 イ參貳」

一 第四十一掃海隊(※第一京丸、※第三京丸、※高

雄丸、※麗水丸) 佐世保局氣付 「イ貳五 イ參貳」

一 第一京丸、第三京丸

<p>一 ※國川丸 第六通信隊第一分遣隊 高雄丸、麗水丸 吳局氣付 國川丸 横須賀局氣付 〔ウ九七、ウ壹九、ウ貳壹〕</p>	<p>一 第三艦隊司令部 吳局氣付 〔第三十五軍用郵便所經由〕</p>	<p>一 ※光島丸 横須賀局氣付 (ウ八貳) 光島丸 君島丸 〔ウ五〇、ウ參七〕</p>	<p>一 ※君島丸 横須賀局氣付 君島丸 〔ウ五〇、ウ參七〕</p>	<p>一 ※海城丸 佐世保局氣付 海城丸 〔第四十一軍用郵便所經由〕</p>	<p>一 横鎮第一特別陸戰隊 千葉縣館山局氣付 〔ウ壹六壹〕</p>	<p>一 南京警備隊 佐世保局氣付 〔第一軍用郵便所第四派出所經由〕</p>	<p>一 佐鎮第八特別陸戰隊 佐世保局氣付 第七軍用郵便所經由 〔イ五壹〕</p>	<p>一 ※神風丸 横須賀局氣付 神風丸</p>
<p>一 ※日海丸 〔第十軍用郵便所經由〕 横須賀局氣付 (ウ壹〇五) 日海丸</p>	<p>一 第三十一掃海隊司令部 佐伯防備隊氣付 第八拓南丸 横須賀局氣付 (第十二軍用郵便所經由) 若鷹 普通及急送扱 吳局氣付</p>	<p>一 第二砲艦隊 萬洋丸 (セ四〇) 航空便 臺北局氣付 萬洋丸 (セ四〇)</p>	<p>一 ※億洋丸 吳局氣付 (セ四〇) 億洋丸 横濱市横濱航空基地氣付 〔ウ壹貳五〕</p>	<p>一 横鎮第一特陸 館山局氣付〔ウ壹六壹〕</p>	<p>○轉勤ソノ他ニ關スル件 本年內令第九百七十八號ニ依リ第二五一、第二五三、 海軍航空隊ノ原駐基地ヲ當隊所在地ニ定メアルモ當隊 トハ直接關係無之ニ付同隊ヘノ轉勤者及書類ハ直接現 地宛トセラレ度 (築城海軍航空隊)</p>	<p>○事務開始 第八聯合特別陸戰隊司令部ハ横須賀海軍建築部廳舍內</p>		

海軍公報(部内限) 第四千二百五十二號

昭和十七年十一月二十七日

一二四九

海軍公報(部内限) 第四千二百五十二號 昭和十七年十一月二十七日

一二五〇

ニ於テ事務ヲ開始セリ

第百一設營隊事務ヲ十一月十六日横須賀建築部内ニ於テ開始セリ

電話横須賀鎮守府交換 第二四六番

第八海軍建設部ハ十一月二十五日東京市麴町區虎ノ門東京俱樂部内海軍省第四分室ニ於テ事務ヲ開始セリ

海軍公報 (部内限) 號外

昭和十七年十二月二十七日(金)
海軍大臣官房

○ 通 牒

軍需機密第一一五五號

昭和十七年十一月二十四日

海軍省軍需局長

關係 廳 長 殿

戰闘訓練諸用紙供給ニ關スル件申進

昭和十七年内令第二十五號ニ依リ戰闘訓練規則草案試行中左記物品ヲ艦營需品定額表外消耗品(○印ノ品名)トシテ供給方取計相成度

追テ舊様式申利用シ得ルモノハ在庫限リ使用ノコトト了知相成度

記

航海長 主管

○ 運動訓練成績表

新 様 式、表 (紙) 名	舊 様 式 ト ノ 關 係	記 事
第一式 艦 位	別表第十一ヲ改正	

海軍公報 (部内限) 號外

○ 運動訓練記録

第同 十五	第同 十四	第同 十三	第同 十二	第同 十一	第同 十	第同 九	第同 八	第同 七	第同 六	第同 五	第同 四	第同 三	第同 二	第同 一
主要訓練項目ニ對スル所見並ニ一般所見	潜水艦運動	見張目測	見張發見	曳航給油(供給艦)	曳航給油(受給艦)	航海兵器操舵裝置故障(想定、實際)	應急操艦(想定、實際)	飛行機揚收	雷爆擊回避	陣形成績ニ對スル所見	無線方位測定誤差	艦位、天測及海潮流成績ニ對スル所見	天測及海潮流	
追加	追加	追加	別表第十ヲ改正	同右	別表第七ヲ改正	追加	追加	追加	追加	追加	追加	追加	追加	追加

新様式、表(紙)名	舊様式トノ關係	記	事
第様式一 天測艦位	追加		
第同二 推定艦位	追加		
第同三 無線艦位	追加		
第同四 潜水艦艦位	追加		
第同五 艦位調査 <small>(艦位整合時及特定時ニ於ケル整合艦位ノ調査)</small>	追加		
第同六 陣形	追加		
第同七 雷爆撃回避	追加		
第同八 飛行機揚収	追加		
第同九 應急操艦(想定並實際)	追加		
第同十 航海兵器操舵装置故障(想定及實際)	追加		
第同十一 曳航給油(受給艦用)	追加		
第同十二 曳航給油(供給艦用)	追加		
第同十三 見張發見	追加		
第同十四 對潜警戒(攻撃)	追加		

海軍公報(部内限) 號外

三

1451

砲術長主管
○射撃訓練成績表

新様式、表(紙)名	舊様式トノ關係	記事
第同三 機銃對空射撃	第四表ヲ改正	
第同二 高角砲對空射撃	第三表ヲ改正	
第同二 對水上射撃(經過)	第二表ヲ改正	
第同二 對水上射撃	第一表ヲ改正	
第同二 曳航	追加	
第同二 成績審査(水上艦艇)	追加	
第同二 成績審査(潜水艦)	追加	
第同二 霧中航	追加	
第同二 潜水艦潜航深度及發見被發見	追加	
第同二 潛望鏡(升降、短波橋)使用狀況	追加	
第同二 潜水艦運動	追加	
第同二 見張目測	追加	

水雷長主管

海軍公報(部内限) 號外

五

○陸戰訓練成績表

新様式、表(紙)名	舊様式トノ關係	記
第様一式射擊	追加	
第同四 對水上偏彈射擊	追加	
第同五 砲戰經過	追加	
第同六ノ一 測距	追加	
第同六ノ二 測的	追加	
第同五 操法	記録第三ヲ改正	
第同四 發砲	追加	
第同三 機銃砲臺	追加	
第同二 砲臺	記録第二ヲ改正	
第同 砲臺	追加	
第様一式射擊(照射)	記録第一ヲ改正	
新様式、表(紙)名	舊様式トノ關係	記

○射擊訓練記録

第同四 對水上偏彈射擊	追加	
第同五 砲戰經過	追加	

1453

機雷長主管

○發射訓練成績表

新樣式、表 (紙) 名	舊樣式トノ關係	記	事
第樣一式 魚雷	別表第一ヲ改正		
第同二 潜水艦水中測的	追加		
第同三 對靜的發射	別表第二ヲ改正		
第同四ノ一 對動的發射 (巡洋艦戰隊)	追加		
第同四ノ二 對動的發射 (水雷戰隊、驅逐隊)	追加		
第同四ノ三 對動的發射 (潜水戰隊、潜水隊)	追加		
第同四ノ四 對動的發射 (航空戰隊、航空隊)	追加		
第同五 運動經過圖	追加		

○發射訓練記錄

新樣式、表 (紙) 名	舊樣式トノ關係	記	事
第樣一式 魚雷戰指揮	追加		
第同二 發射運動 (軍艦、驅逐艦)	別表第六ノ二ヲ改正		

同 第 十 二	魚雷戰及發射指揮 (潛水艦)	追 加	
同 第 三	發射運動及照準發射 (飛行機)	別表第六ノ四ヲ改正	
同 第 三	發射指揮 (軍艦、驅逐艦)	追 加	
同 第 四	砲臺 (軍艦、驅逐艦)	追 加	
同 第 五	測距 (發射艦)	別表第七ノ一ヲ改正	
同 第 六	測距 (發射艦、標的艦)	別表第七ノ三ヲ改正	
同 第 七	的速 (發射艦、標的艦)	別表第七ノ五ヲ改正	
同 第 八	測定 (發射艦、標的艦)	別表第七ノ四ヲ改正	
同 第 九 ノ 一	標的 (軍艦、驅逐艦、潛水艦)	別表第九ノ一ヲ改正	
同 第 九 ノ 二	同右	別表第九ノ二ヲ改正	
同 第 九 ノ 三	標的 (飛行機)	別表第九ノ三ヲ改正	
同 第 十 一	監視 (射點)	追 加	
同 第 十 二	同 (船方位)	追 加	
同 第 十 三	同 (速力)	追 加	
同 第 十 四	同 (回避運動)	追 加	

○ 防備訓練成績表

同 第 一 ノ 二	様 式 第 一 ノ 一	新 様 式 、 表 (紙) 名	舊 様 式 ト ノ 關 係	記 事
行 動 經 過 圖	成 績		追 加	
同 第 十 五 式	同	(前續艦ノ方位距離)	追 加	
同 第 十 一 式	警 衛 (監的)		別表第九ノ四ヲ改正	
同 第 十 二 式	警 衛		追 加	
同 第 十 三 式	探 收		別表第十一ヲ改正	
同 第 十 四 式	砲 擊 (照射)		別表第十ノ一ヲ改正	
同 第 十 四 式	同 (被照射)		別表第十ノ二ヲ改正	
同 第 十 五 式	水 中 聽 音 (潜水艦)		別表第七ノ七ヲ改正	
同 第 十 六 式	探 知 (潜水艦)		別表第七ノ八ヲ改正	
同 第 十 七 式	潛 水 鏡 隱 見 (潜水艦)		別表第八ヲ改正	
同 第 十 八 式	水 艦 潛 航 深 度 及 發 見 被 發 見		追 加	
同 第 十 九 式	所 見 摘 錄		別表第十二ヲ改正	

○ 防備訓練記録

新様式、表、(紙) 名	舊様式トノ關係	記 事
同第二ノ一 敷設	敷設別表第一ヲ改正	
同第二ノ二 敷設圖	追加	
同第三ノ一 設置	設置別表第一ヲ改正	
同第三ノ二 設置圖	追加	
同第四ノ一 投射	投射別表第一ノ一ヲ改正	
同第四ノ二 同 (水雷戰隊)	投射別表第一ノ二ニ同シ	
同第四ノ三 水中測的 (甲)	投射別表第二ヲ改正	
同第四ノ四 同 (乙)	追加	
同第四ノ五 投射効果圖	追加	
同第五ノ一 掃海	掃海別表第一ヲ改正	
同第五ノ二 既掃海面圖	掃海別表第五ノ二ヲ改正	
同第五ノ三 防雷具曳航	掃海別表第二ヲ改正	

新様式、表、(紙) 名

舊様式トノ關係

記 事

新様式、表（紙）名	舊様式トノ關係	記事
様式一ノ一 敷設運動	敷設別表第五ノ二ヲ改正	
同二ノ二 同 成果	敷設別表第五ノ三ヲ改正	
同三ノ一 設置運動	設置別表第五ノ二ヲ改正	
同三ノ二 設置運動成果	設置別表第五ノ三ヲ改正	
同四ノ一 投射運動	追加	
同四ノ二 同、水中測的	追加	
同五ノ一 標 的（設置投射）	投射別表第三ノ六ヲ改正	
同五ノ二 空中哨戒（設置投射）	投射別表第三ノ五ヲ改正	
同六ノ一 掃海運動	掃海別表第六ノ二ヲ改正	
同六ノ二 同 成果	掃海別表第六ノ三ヲ改正	

通信長主管

○通信訓練成績表

新様式、表（紙）名	舊様式トノ關係	記事
様式一ノ一 通信鑑査	無線第十五表ニ同シ	
同二ノ二 通信	無線第十六表ニ同シ	

○ 通信訓練調査表

新様式、表(紙)名	舊様式トノ關係	記事
第一ノ式 妨 信 (被妨信)	無線第九表ニ同シ	
第一ノ二 通 信 量	無線第十表ニ同シ	
第一ノ三 應 急 處 置	無線第十一表ニ同シ	
第一ノ四 重要通信通達狀況	無線第十二表ニ同シ	
第一ノ五 味方通信狀況	無線第十三表ニ同シ	
第一ノ六 對敵通信狀況	無線第十四表ニ同シ	
第一ノ三 射擊彈着觀測通信	無線第十七表ニ同シ	
第一ノ四 射擊測の通信	無線第十八表ニ同シ	
第一ノ五 放送通信綜合	無線第十九表ニ同シ	
第一ノ六 方位測定管制綜合	無線第二十二表ニ同シ	
第一ノ七 方位測定綜合	無線第二十三表ニ同シ	
第二ノ一 信 號 號	信號第二表ニ同シ	
第二ノ二 信 號 綜合	信號第四表ニ同シ	

第様一ノ七式 重要通信通達狀況

信號第三表ニ同シ

○通信訓練記録

新様式、表(紙)名	舊様式トノ關係	記	事
第様一ノ一式 發信	無線第一表ニ同シ		
第一ノ二 受信	無線第二表ニ同シ		
第一ノ三 偽電	無線第六表ニ同シ		
第一ノ四 潜水艦空中線露出	無線第八表ニ同シ		
第二ノ一 信號發信	信號第一表ニ同シ		
第二ノ二 信號受信	信號第二表ニ同シ		
第二ノ三 信號量	信號第三表ニ同シ		
第二ノ四 味方識別信號	信號第五表ニ同シ		
第二ノ五 事故信號	信號報告第一表ニ同シ		
第二ノ六 兵器器具故障	信號第四表ニ同シ		

運用長主管

○應急訓練成績表

海軍公報 (部内限) 號外

飛行長主管

○航空訓練成績表

第同 二	第様 一	新様式、表 (紙) 名 空戦摘要表 爆撃摘要表	舊様式トノ關係	記	事
			様式 (ニ) ヲ改正		
			様式 (ホ) ヲ改正		

○應急訓練記録

第同 四	第同 三	第同 二	第様 一	新様式、表 (紙) 名 訓練研究ノ成果並所見 傾斜復原 應急	舊様式トノ關係	記	事
					様式ヲ改正		

第同 三	第同 二	第様 一	新様式、表 (紙) 名 指揮通信 成績	舊様式トノ關係	記	事

1461

航空訓練記録			新様式、表 (紙) 名		舊様式トノ關係		記事	
第同三	航空機故障損損摘要表	追加	様式(ホノ二)ヲ改正					
第同二	飛行訓練	追加	様式(ハ)ヲ改正					
第同式一	航空統計	追加						
第同四ノ一	飛行機隊観測摘要表	様式(ヘ)ヲ改正						
第同四ノ二	同 附表	様式(ト)ヲ改正						
第同五ノ一	飛行機隊偵察摘要表	様式(リ)ヲ改正						
第同五ノ二	同 附表	様式(ヌ)ヲ改正						
第同六ノ一	飛行機隊移動摘要表	様式(ル)ヲ改正						
第同六ノ二	同 附表	追加						
第同七	兵器整備摘要表	追加						
第同八	飛行機整備摘要表	様式(ヲ)ヲ改正						
第同九	飛行機整備(修補)摘要表	様式(ソノ二)ヲ改正						

機 關 長 主 管

○ 運 轉 訓 練 成 績 表

第 同 四	航 空 機 用 兵 器 故 障 缺 損 摘 要 表	様 式 (イ) ヲ 改 正	
----------	---------------------------	---------------	--

新 様 式 表 (紙) 名	舊 様 式 ト ノ 關 係	記 事
第 一 式 水 上 艦 船	様 式 第 一 共 ノ 一 ヲ 改 正	
第 一 二 潜 水 艦	様 式 第 一 共 ノ 二 ヲ 改 正	
第 二 經 過	様 式 第 一 共 ノ 三 ヲ 改 正	
第 三 一 蒸 氣 主 機 械 艦 船	様 式 第 二 共 ノ 一 ヲ 改 正	
第 三 二 内 火 主 機 械 ノ 水 上 艦 船	様 式 第 二 共 ノ 二 ヲ 改 正	
第 三 三 潜 水 艦	様 式 第 二 共 三、其 四 ヲ 改 正	
第 四 成 果 所 見	様 式 第 三 ヲ 改 正	

工 作 長 主 管 金 工 ノ 部

○ 工 作 訓 練 成 績 表

新 様 式 表 (紙) 名	舊 様 式 ト ノ 關 係	記 事
第 一 式 一 般	様 式 第 一 ヲ 改 正	

海 軍 公 報 (部 内 限) 號 外

主計長主管

○ 戰闘訓練一般成績表

第同 三	成果所見	樣式第二ヲ改正	
第同 二	成績	樣式第三ヲ改正	
第同 一	一般(聯合工作)	追加	

○ 檢定成績表

第同 一	戰闘作業綜合成績表	新樣式トノ關係	記 事
第同 二	同 右	各種故障缺損摘要表ヲ一 括訂正	
樣式	艦體、兵器 機關、施設故障缺損摘要表	各種故障缺損摘要表ヲ一 括訂正	
樣式	檢定成績表	各種檢定成績表ヲ一括改 正	記 事
	新樣式、表 (紙) 名	舊樣式トノ關係	

海軍公報(部内限)第四千二百五十三號

昭和十七年十一月二十八日(土)

海軍大臣官房

○通牒

官房機密第一二八〇號ノ二〇
提 昭和十七年十一月二十六日

海軍省 副官

各 應 長 殿

郵便物ニ關スル件通牒

官房機密第一二八〇號通牒首題ノ件別冊郵便物ニ關スル例規申左記ノ通改メラレ候

記

附録所在地區別符表(其ノ一)中「アイン ッ壹貳〇」ヲ加フ

附録部隊區別符表(其ノ一)中「横濱航空隊 ッ五參」ヲ「第八〇一航空隊 ッ五參」ニ、「千歳航空隊 ッ五四」ヲ「第七〇三航空隊 ッ五四」ニ、「第十九航空隊 ッ六壹」ヲ「第九五二航空隊 ッ六壹」ニ、「第一航空隊 ッ七〇」ヲ「第七五二航空隊 ッ七〇」ニ、「第三

航空隊 ッ七參」ヲ「第二〇二航空隊 ッ七參」ニ、「東港航空隊 ッ七四」ヲ「第八五一航空隊 ッ七四」ニ改メ「第十七航空隊 ッ九貳」ヲ削リ「第四航空隊 ッ壹壹貳」ヲ「第七〇二航空隊 ッ壹壹貳」ニ、「第十四航空隊 ッ壹參貳」ヲ「第八〇二航空隊 ッ壹參貳」ニ、「元山航空隊 ッ壹參參」ヲ「第七五五航空隊 ッ壹參參」ニ、「臺南航空隊 ッ壹參四」ヲ「第二五一航空隊 ッ壹參四」ニ、「第二航空隊 ッ壹四七」ヲ「第五八二航空隊 ッ壹四七」ニ、「三澤航空隊 ッ壹五參」ヲ「第七〇五航空隊 ッ壹五參」ニ、「第二十一航空隊 ッ壹五六」ヲ「第九〇二航空隊 ッ壹五六」ニ、「美幌航空隊 ッ壹五七」ヲ「第七〇一航空隊 ッ壹五七」ニ、「木更津航空隊 ッ壹五八」ヲ「第七〇七航空隊 ッ壹五八」ニ、「第六航空隊 ッ壹五九」ヲ「第二〇四航空隊 ッ壹五九」ニ、「第五航空隊 ッ壹七〇」ヲ「第四五二航空隊 ッ壹七〇」ニ、「舞鎮第六特陸隊 ッ壹七八」ヲ「第二五三航空隊 ッ壹七八」ニ改メ左

(限 内)

要部

海軍公報(部内限)第四千二百五十三號

昭和十七年十一月二十八日

一二五

第二十二航空戰隊	ウ壹八八
第八海軍港務部	ウ壹八九
第八氣象隊	ウ壹九〇
第一百十一設營隊	ウ壹九壹
第一根據地隊	ウ壹九貳
第一通信隊	ウ壹九參
吳鎮第六特陸	ウ壹九四
第一百二十一設營隊	ウ壹九五
第一百三十一設營隊	ウ壹九六
第十七設營隊	ウ壹九七

同(其ノ二)中「第三十一航空隊」ヲ「第九五四航空隊」ニ改メ「第三十二航空隊」ヲ「第三十三航空隊」ニ改メ「第三十三航空隊」ヲ「第九三三航空隊」ニ改メ「第三十五航空隊」ヲ「第九三五航空隊」ニ改メ「第三十六航空隊」ヲ「第九三六航空隊」ニ改メ「第九三六航空隊」ヲ「第九三五航空隊」ニ改メ

同(其ノ四)中「第三十三航空隊」ヲ「第九三三航空隊」ニ改メ「第三十五航空隊」ヲ「第九三五航空隊」ニ改メ「第三十六航空隊」ヲ「第九三六航空隊」ニ改メ

カリテヤ號	セ六貳
第二砲艦隊	セ六參

○辭令

海軍技術大佐 矢ヶ崎 正經
 潜水艦調査委員會委員ヲ命ス
 海軍技術中佐 新美 政義
 陸海軍(除航空)技術委員會委員ヲ命ス
 海軍技術少佐 松浦 陽惠
 海軍規格審議會議員ヲ命ス(以上計前海軍省)
 海軍大佐 堀内 茂忠
 第一課勤務ヲ命ス(計前海軍省兵備局)

○ 雜 款

○ 文書交換ノ件
自今當隊宛ノ文書ハ東京横須賀間文書交換規程ニ依リ
處理ノコトニ取計ヲ得度
(大和田通信隊)

○ 事務開始
横須賀海軍經理部名古屋支部(所在名古屋市東區葵町)
ハ十二月一日ヨリ事務ヲ開始ス

○ 正誤
本月二十四日公報(部内限)令達欄官房機密第一四五
四八號入校期日ノ部「昭和十八年二月上旬」ハ「昭和
十八年三月上旬」ノ誤

海軍公報(部内限)第四千二百五十三號

昭和十七年十一月二十八日

一二五三

1467

海軍公報 (部内限) 號外

昭和十七年十一月二十八日(主)
海軍大臣官房

○ 通 牒

官房機密第一四五八〇號

昭和十三年勅令第五百六十六號ノ規定ニ依リ十一月一日附任用セラレタル海軍技術科士官ノ海軍ノ席次ヲ左ノ通定ム

昭和十七年十一月二十五日

海軍大臣

海軍技術大尉西田正典「C八六」ノ次ニ

海軍技術大尉 今井 恭「C八六」ノ二

同 橋本 啓介「C八六」ノ三

同 寺尾 貞一「C八六」ノ四

海軍技術中尉橋本香一「C一四五」ノ前ニ

海軍技術中尉 菊地 一郎「C一四四」ノ二

海軍技術大佐花田政明「C三五九」ノ次ニ

海軍技術大佐 猪俣 昇「C三五九」ノ二

同 大嶋興八郎「C三六二」ノ次ニ

海軍技術大佐 山口 昌三「C三六二」ノ二

同 廣澤眞吾「C三六六」ノ前ニ

海軍技術大佐 藤 尾 誓「C三六五」ノ二

同 海軍技術中佐坪田隆平「C三七八」ノ次ニ

海軍技術中佐 山本 利夫「C三七八」ノ二

同 海軍技術少佐岩崎巖「C三九一」ノ次ニ

海軍技術少佐 萩原 基衛「C三九一」ノ二

同 海軍技術大尉山下多賀雄「C四〇二」ノ前ニ

海軍技術大尉 三好 正直「C四〇二」ノ二

同 山岡 篤史「C四〇一」ノ三

同 飯牟禮 渚「C四〇一」ノ四

同 中澤 重代「C四〇一」ノ五

同 若菜章「C四〇五」ノ次ニ

海軍技術大尉 神門 芳夫「C四〇五」ノ二

海軍公報 (部内限) 號外

海軍技術中尉	佐藤 運藏	〇五四九ノ二	海軍技術大佐	岡村純	〇一一八二」ノ次ニ
同	田村 良介	〇五四九ノ三	海軍技術大佐	權 藤	博〇一一八二ノ二
同	望月 正好	〇五四九ノ四	同	野村元次	〇一一九〇」ノ次ニ
同	田中 忠男	〇五四九ノ五	海軍技術大佐	池谷 増太	〇一一九〇ノ二
同	田口 浩三	〇五四九ノ六	同	堀光一	〇一一九六」ノ次ニ
同	牧 眞一	〇五四九ノ七	海軍技術大佐	田中 秀康	〇一一九六ノ二
同	園田 三郎	〇五四九ノ八	同	高木 義照	〇一一九六ノ三
同	小谷 太真樹	〇五四九ノ九	海軍技術中佐	平塚喜造	〇一二二四」ノ次ニ
同	武岡 三佐男	〇五四九ノ一〇	海軍技術中佐	鈴木 初太郎	〇一二二四ノ二
同	黒川 直弘	〇五四九ノ一一	同	池田參九郎	〇一二三七」ノ次ニ
同	岡田 秀雄	〇五四九ノ一二	海軍技術中佐	青木 保雄	〇一二三七ノ二
同	鴻巣 泰助	〇五四九ノ一三	同	藤田 敬一	〇一二三七ノ三
同	金子 恭三	〇五四九ノ一四	同	山田 忠雄	〇一二三七ノ四
同	平石 績	〇五四九ノ一五	同	皆川清	〇一二四三」ノ次ニ
同	岡崎 正雄	〇五四九ノ一六	海軍技術中佐	濱村 尊義	〇一二四三ノ二
同	林 利昭	〇五四九ノ一七	同	上野長三郎	〇一二四三ノ三
海軍技術少將	久保哲	〇一一五九」ノ次ニ	同	寺井 英雄	〇一二四三ノ四
海軍技術少將	松本伊之吉	〇一一五九ノ二	同	中川 正一	〇一二四三ノ五
同	住木直二	〇一一五九ノ三	同	逸見 尙義	〇一二四三ノ六

海軍技術少佐伊東憲士「C」一二六五」ノ次ニ
 海軍技術少佐 増本 大音「C」一二六五ノ二
 同 山田 三人「C」一二六五ノ三
 同 野平 忠「C」一二六五ノ四
 同 岡本 弘「C」一二六五ノ五
 同 元田 稔「C」一二六五ノ六
 同 山田 誠「C」一二六五ノ七
 同 名古屋 徳次「C」一二六五ノ八
 同 桑原 芳樹「C」一二六五ノ九
 同 弘中 隆一「C」一二六五ノ一〇
 同 枇杷阪 實「C」一二六五ノ一一
 同 田中武雄「C」一二七四」ノ次ニ
 海軍技術少佐 田中 修吾「C」一二七四ノ二
 同 山崎 新一「C」一二七四ノ三
 同 千葉 宗三郎「C」一二七四ノ四
 同 福田 欣二「C」一二七四ノ五
 同 武井 篤「C」一二七四ノ六
 同 杉江 直己「C」一二七四ノ七
 同 土屋 功「C」一二七四ノ八

同 兵藤 末吉「C」一二七四ノ九
 同 西村 義一「C」一二七四ノ一〇
 同 多田政忠「C」一二八三」ノ次ニ
 海軍技術少佐 北川 徹三「C」一二八三ノ二
 同 佐藤 道信「C」一二八三ノ三
 同 登川 圭一「C」一二八三ノ四
 同 益田 篤士「C」一二八三ノ五
 同 大森 頼雄「C」一二八三ノ六
 同 嶋田 潔「C」一二八三ノ七
 同 志満津 明正「C」一二八三ノ八
 同 服部 彰雄「C」一二八三ノ九
 同 深井六郎「C」一二九五」ノ次ニ
 海軍技術少佐 井手 洋「C」一二九五ノ二
 同 長沼 重「C」一二九五ノ三
 同 藤後 定雄「C」一二九五ノ四
 同 深田正雄「C」一三二〇」ノ次ニ
 海軍技術少佐 曲淵 俊介「C」一三二〇ノ二
 同 菊池 秀夫「C」一三二〇ノ三
 海軍技術大尉平山徹「C」一三三一」ノ次ニ

海軍技術大尉	横井 英信	一三六三ノ四	同	西脇 慈圓	一四〇九ノ六
同	河野 稔	一三六三ノ五	同	奥田 卓二	一四〇九ノ七
同	江口 吟三	一三六三ノ六	同	室賀 伸太郎	一四〇九ノ八
同	幕田 陽治	一三六三ノ七	同	中島 豊穂	一四〇九ノ九
同	山本 一彦	一三六三ノ八	同	町田 齊	一四〇九ノ一〇
同	松田 秀雄	一三六三ノ九	同	城座 正明	一四〇九ノ一一
同	山本 良雄	一三六三ノ一〇	同	曾根 健哉	一四〇九ノ一二
同	齋藤 富男	一三六三ノ一一	同	武貞 良人	一四〇九ノ一三
同	原 朝 茂	一三六三ノ一二	同	丸山 修三	一四〇九ノ一四
同	内村 竹雄	一三六三ノ一三	同	津村 孝雄	一四〇九ノ一五
同	熊井 安義	一三六三ノ一四	同	俣野 信一	一四〇九ノ一六
同	奥田 正二	一三六三ノ一五	同	八木 宜爾	一四〇九ノ一七
同	吉丸 勝吉	一三六三ノ一六	同	藤田 親男	一四〇九ノ一八
同	岡崎 沼夫	一三六三ノ一七	同	岡本 忠太郎	一四〇九ノ一九
海軍技術大尉平岡廣助	「一四〇九」ノ次ニ		同	佐々部 善照	一四〇九ノ二〇
海軍技術大尉	神谷 喜久壽	一四〇九ノ二	同	原 純一	一四〇九ノ二一
同	池田 兆祿郎	一四〇九ノ三	同	中川 達雄	一四〇九ノ二二
同	永島 富雄	一四〇九ノ四	同	渡邊 四郎	一四〇九ノ二三
同	上山 忠夫	一四〇九ノ五	同	南波 醇三	一四〇九ノ二四

同	前田省三	一四〇九ノ二五	同	村上博	一四〇九ノ四四
同	長野三郎	一四〇九ノ二六	同	立川春雄	一四六五ノ次
同	吉川長	一四〇九ノ二七	海軍技術大尉	瀬尾正雄	一四六五ノ二
同	橋本崑三郎	一四〇九ノ二八	同	大里徳至郎	一四六五ノ三
同	津田謙三	一四〇九ノ二九	同	井手祐助	一四六五ノ四
同	豊永信夫	一四〇九ノ三〇	同	河合完吾	一四六五ノ五
同	三浦清	一四〇九ノ三一	同	大谷恭次	一四六五ノ六
同	淺嶋武雄	一四〇九ノ三二	同	山内正夫	一四六五ノ七
同	柴田博	一四〇九ノ三三	同	今村正久	一四六五ノ八
同	森茂	一四〇九ノ三四	同	有地次郎	一四六五ノ九
同	加藤善之助	一四〇九ノ三五	同	黒瀬清	一四六五ノ一〇
同	白善武一	一四〇九ノ三六	同	富士田瑞穂	一四六五ノ一一
同	肥後盛史	一四〇九ノ三七	同	横山義一	一四六五ノ一二
同	清水正夫	一四〇九ノ三八	同	相澤久雄	一四六五ノ一三
同	今澤豊正	一四〇九ノ三九	同	佐藤憲市	一四六五ノ一四
同	波江貞夫	一四〇九ノ四〇	同	後藤峯雄	一四六五ノ一五
同	吉岡英文	一四〇九ノ四一	同	荒木次郎	一四六五ノ一六
同	荒谷俊司	一四〇九ノ四二	同	鈴木虎夫	一四六五ノ一七
同	小川恒治	一四〇九ノ四三	同	尾形秀人	一四六五ノ一八

海軍公報 (部内限) 號外

同	海軍技術大尉	安部 康博	一四六五ノ一九
同	新島 實	一四六五ノ二〇	
同	重松 敦雄	一四六五ノ二一	
同	上坂 正勝	一四六五ノ二二	
同	小島 正男	一四六五ノ二三	
同	島田 正富	一四六五ノ二四	
同	川畀 大惣	一四六五ノ二五	
同	三上 英	一四六五ノ二六	
同	田中 三郎	一四六五ノ二七	
同	岡田 健	一四六五ノ二八	
同	渡利 逸郎	一四六五ノ二九	
同	坂部 俊夫	一四六五ノ三〇	
同	近澤 五次	一四六五ノ三一	
同	田中 正作	一四六五ノ三二	
同	別役 要	一四六五ノ三三	
同	三宅 晃夫	一四六五ノ三四	
同	橋川 正夫	一四六五ノ三五	
同	淺川 博一	一四六五ノ三六	
同	小野田 雄次	一四六五ノ三七	
同	海軍技術中尉荒井正	一四六五ノ三八	
同	竹澤 賢徳	一四六五ノ三九	
同	松永 常夫	一四六五ノ四〇	
同	青井 一郎	一四六五ノ四一	
同	増田 醇	一四六五ノ四二	
同	田村 健太郎	一四六五ノ四三	
同	田島 金造	一四六五ノ四四	
同	高橋 良平	一四六五ノ四五	
同	榊原 茂	一四六五ノ四六	
同	上月 昇	一四六五ノ四七	
同	大原 博	一四六五ノ四八	
同	益田 治	一四六五ノ四九	
同	中川 恭次	一四六五ノ五〇	
同	古賀 直巳	一四六五ノ五一	
同	窪山 富士雄	一四六五ノ五二	
同	山口 和夫	一四六五ノ五三	
同	坂川 正吉	一四六五ノ五四	
同	田中 章雄	一四六五ノ五五	
同	飯田 中	一四六五ノ五六	
同	飯田 中	一四六五ノ五七	

海軍公報 (部内限) 號外

同	町田喜久雄	一六七〇ノ一八
同	加藤長治	一六七〇ノ一九
同	山本正治	一六七〇ノ二〇
同	慶本忠雄	一六七〇ノ二一
同	中本三信	一六七〇ノ二二
同	田中政孝	一六七〇ノ二三
同	高島憲次	一六七〇ノ二四
同	巽大助	一六七〇ノ二五
同	神宮寺尊	一六七〇ノ二六
同	友澤朔男	一六七〇ノ二七
同	加藤榮三	一六七〇ノ二八
同	西山保次	一六七〇ノ二九
同	小川正道	一六七〇ノ三〇
同	米山正夫	一六七〇ノ三一
同	辻順三	一六七〇ノ三二
同	高木一雄	一六七〇ノ三三
同	山本元雄	一六七〇ノ三四
同	村山方	一六七〇ノ三五
同	矢野明	一六七〇ノ三六

同	松本茂	一六七〇ノ三七
同	大腰正雄	一六七〇ノ三八
同	松成正	一六七〇ノ三九
同	竹村此七	一六七〇ノ四〇
同	藤田久登	一六七〇ノ四一
同	木下信之	一六七〇ノ四二
同	上田茂人	一六七〇ノ四三
同	太田勸	一六七〇ノ四四
同	堀田正義	一六七〇ノ四五
同	中河務	一六七〇ノ四六
同	高吉正武	一六七〇ノ四七
同	堀江清彦	一六七〇ノ四八
同	藤井一正	一六七〇ノ四九
同	佐藤正	一六七〇ノ五〇
同	今野恒司	一六七〇ノ五一
同	林隆三	一六七〇ノ五二
同	堀米俊博	一六七〇ノ五三
同	福田稔	一六七〇ノ五四
同	高橋義夫	一六七〇ノ五五

九

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
横山	高岡	前田	赤坂	小川	初鳥	岩本	近藤	栢原	神田	城谷	近藤	磯貝	関口	市川	廣川	北	粟田	發智	海軍技術中尉			
喜正	準三	正生	清久	逸司	越夫	行雄	敏夫	武夫	義人	一法	三郎	頼男	勝利	正忠	一男	良	孝	惟一				
一六七〇ノ七四	一六七〇ノ七三	一六七〇ノ七二	一六七〇ノ七一	一六七〇ノ七〇	一六七〇ノ六九	一六七〇ノ六八	一六七〇ノ六七	一六七〇ノ六六	一六七〇ノ六五	一六七〇ノ六四	一六七〇ノ六三	一六七〇ノ六二	一六七〇ノ六一	一六七〇ノ六〇	一六七〇ノ五九	一六七〇ノ五八	一六七〇ノ五七	一六七〇ノ五六				

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
高増	關	齋藤	益子	下谷	吉兼	村上	矢富	松下	松嶋	鈴木	畠山	倉地	水田	宮田	石賀	藤井	松江	白石				
透	鏡	喬	透	進	正男	晃	清	憲次	知義	貫之	涉	孝	穰二	武徳	勝三郎	守之輔	延身	正義				
一六七〇ノ九三	一六七〇ノ九二	一六七〇ノ九一	一六七〇ノ九〇	一六七〇ノ八九	一六七〇ノ八八	一六七〇ノ八七	一六七〇ノ八六	一六七〇ノ八五	一六七〇ノ八四	一六七〇ノ八三	一六七〇ノ八二	一六七〇ノ八一	一六七〇ノ八〇	一六七〇ノ七九	一六七〇ノ七八	一六七〇ノ七七	一六七〇ノ七六	一六七〇ノ七五				

海軍公報 (部内限) 號外

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
加藤	小栗	辻	宮崎	薦田	宮本	青木	吉野	飯田	齊藤	藤本	池田	阿部	水口	水野	高梨	塩田	橋田	藤原
光雄	武夫	一藏	滿正	新一	芳英	壽	正	藤郎	忠雄	兎喜夫	正	久作	純一	泰二	義明	茂	榮次	成一
ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ
一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇
ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ
二二	二二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
山縣	高原	水野	植田	緒方	上久保	長谷川	西尾	生田	酒井	長町	白井	井門	大久保	島田	太田	海軍技術中尉	西松	伊藤	善次郎	長司
恒徳	章	武士	稔彦	敏則	重雄	清次郎	虎夫	純一	俊夫	積	正三	孝俊	榮昌	勇	清水	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ
ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ
一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三	一七五三
ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ
一七	一七	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	二	二	二	二	二

海軍公報 (部内限) 第四千二百五十四號

昭和十七年十一月三十日 (月)
海軍大臣官房

○通牒

官房第七〇四二號

昭和十七年十一月二十七日

海軍次官

各所屬長官殿

賞與ノ一部ヲ以テ國債又ハ貯蓄債券買入ニ關スル件申進

首題ニ關シテハ從來年末、年度末賞與等ニ於テ之ヲ實施シ戰時經濟ノ運営ニ寄與シ優良ナル實績ヲ擧ゲツツアル處今般次官會議ニ於テ本年末賞與ニ對スル國債又ハ貯蓄債券等買入ヲ增強スルコトニ決定セシニ付海軍ニ於テモ極力之ニ協力スルコトトシ昭和十六年官房第三一九八號第四號及別紙様式ヲ左ノ通改正セラレ候條可然取計相成度

四 買入額標準

左ノ額以上本人ノ申出額トス但シ賞與最高額ノ五割以下ノ賞與ヲ受クル者ニ付テハ本人ノ申出額トス

賞與額百圓以下ノ者	扶養家族アルモノ 賞與額ノ一割五分 相當額以上	扶養家族ナキモノ 賞與額ノ三割 相當額以上
同 二百圓以下ノ者	同 二割 相當額以上	同 三割五分 相當額以上
同 五百圓以下ノ者	同 二割五分 相當額以上	同 四割 相當額以上
同 千圓以下ノ者	同 三割 相當額以上	同 四割五分 相當額以上
同 千圓ヲ超ユル者	同 三割五分 相當額以上	同 五割 相當額以上

前項ニ依リ債券ノ買入ヲ爲ス賞與ニ付テハ昭和十三年官房第三〇八四號申進ニ依ル貯金ハ之ヲ爲スニ及バザルモノトス

艦隊所屬艦船等ニシテ本要領ニ依リ難キ特別ノ事情

海軍公報 (部内限) 第四千二百五十四號

昭和十七年十一月三十日

一二五五

アルトキハ所屬長官ノ定ムル所ニ依ルモノトス
(別紙添)

官房第七〇八一號

昭和十七年十一月二十八日



海軍省 副官

各廳長 殿

海軍文官同待遇者雇員傭人及海軍武官徽章

附着ニ關スル件中改正ノ件通知

首題ノ件中第一號ヲ削リ第二號ヲ第一號トシ同號中
「要港部」ヲ「警備府」ニ改メ「リ 旅順警備府管下勤
務者」ノ項ノ次ニ左ノ如ク加フ

オ 大阪警備府管下勤務者

サ 第三號ヲ第二號、第四號ヲ第三號ニ改ム

○ 辭 令

第八艦隊事務囑託

千四百七拾圓

枋尾 巖

第一南遣艦隊囑託

千四百七拾圓

關口 善次郎

同	千四百七拾圓	高木 太郎
同	千四百七拾圓	島田 治夫
同	千四百七拾圓	花田 傑四
同	千四百七拾圓	足立 護
同	千四百七拾圓	小林 哲夫
同	千四百七拾圓	佐藤 孝一
同	千參百圓	吉川 進
同	千四百七拾圓	沼本 謙一
同	千四百七拾圓	塩津 春雄
同	千四百七拾圓	宮平 秀昌
同	千四百七拾圓	風當 正夫

同	塚本 繁	海軍機關中尉 門脇 清一
千四百七拾圓		東榮丸ニ要スル給與及其ノ他ノ經費支拂ノ爲艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ命ス
同	坂梨 武行	右同臨時分任出納官吏ヲ免ス(以上註出官 海軍省經理局長)
千八百貳拾圓		海軍大佐 草川 淳
同	大坪 明	海軍大佐 塚野 晋(艦本監)
千四百七拾圓		海軍豫備大尉 池田 郷(吳驅潜)
同	近田 更一	(各通) 海軍技師 濱村 雅男(艦本監)
千四百七拾圓		同 菊池 正人(同)
第二遣支艦隊囑託	都築 元次	第三十八號驅潜艇審議委員ヲ命ス(註出官海軍艦政本部)
海南警備府囑託	福田 栢城	
貳千五百拾圓		
山陽丸通信事務囑託	川上 忠衛	
貳千參百圓		
淺香丸通信事務囑託	植木 貢	
貳千六百圓		
自今報酬年額(各頭書ノ通)ヲ給ス(註出官海軍省)		
海務院書記官 今井田研二郎		
南西方面艦隊司令部附ヲ免ス(註出官海軍省)		
海軍艦政本部附築造兵監督官海軍技師 寄田 豊		
長崎監理官ヲ命ス(註出官海軍省)		

○ 雜 款

○事務所設置
大波艦裝員事務所ヲ十一月二十三日大阪藤永田造船所内ニ設置シ事務ヲ開始セリ

○訂正
十月一日(號外)辭令欄三一頁上段一四行目「柿田秀夫」ノ報酬金「貳千七百七拾圓」ヲ「參千貳百五拾圓」ニ訂正

海軍公報(部内限) 第四千二百五十四號 昭和十七年十一月三十日 一二五七

別紙様式

昭和十七年年末賞與國債支給實施狀況調

(昭和十七年十一月三十日海軍公報(部内限))

應 名

賞與支給 月 日	賞與額ニ 依ル區分	賞與支給 總額	國債、債券支給總額		賞與支給 人員	國債債券 支給人員	國債、債券 ノ支給額ヲモ 減額セルモ
			國債	貯蓄債券 報國債券 合計			
	百圓以下ノ者						
	二百圓以下ノ者						
	五百圓以下ノ者						
	千圓以下ノ者						
	千圓以上ノ者						
	超ユル者						
	計						

記載上ノ注意事項

- 一 賞與支給總額ハ國債、貯蓄債券又ハ報國債券ヲ支給シタルト否トヲ問ハズ總人員ニ對スル賞與總額ヲ
掲上スルコト
- 二 國債、債券支給總額ハ賣出價格(例ヘバ國債百圓券ハ九十八圓、割引國債十圓券ハ七圓、貯蓄債券十
五圓券ハ十圓等ノ如シ)ニテ記載スルコト
- 三 國債、債券支給人員中國債、貯蓄債券又ハ報國債券ヲ併セ支給シタル者ニ付テハ重複ヲ避クル爲一人
トシテ掲記スルコト
- 四 已ムヲ得ザル事情ニ依リ國債、貯蓄債券又ハ報國債券ノ買入割合ヲ減額シタル場合ハ其ノ人員ヲ調査
シ當該欄ニ掲記スルコト

1483